

コロナ退散祈願!(3年に一度の行事)約40個の県内の酒蔵の菰樽を入れ替え

令和2年度「大宮氷川神社・菰樽奉納記念」

■会場の様子(過去のイベント)平成29年12月奉納(明治天皇行幸150年を記念して)



■大宮氷川神社の菰樽(現在)を新たに入れ替え

埼玉県熊谷市で埼玉県酒造組合を運営している(事務局長:下坂 和美 しもさか かずよし)と申します。当組合では平成29年1月に大宮氷川神社の菰樽奉納を行っており、今回3年が経過し、新しく入替を行います。例年、組合では10月に県内の34の酒蔵を集め大試飲会(昨年度は、大宮パレスホテルで開催)を行っておりましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響により中止となりました。そこで、今回、この菰樽奉納を、一般の方にも知って頂くべく、一般に公開し開催を致します。又奉納を祈念し、無料試飲会を年明けの2月に開催致します。昨年と違い小規模でのイベント開催ということになります。ミス日本酒2020の埼玉代表の方にも来て頂き、大宮氷川神社でコロナ退散祈願をしていただきます。

このイベントを通じて広く一般の方に埼玉の地酒を知って頂きたいと考えております。
ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、宜しくお願いします。

1. 【顧客ターゲット】「20代～70代の幅広い年齢層の方」

詳細⇒埼玉県在住の方で男性・女性共に県内のお酒が好きな方

2. 【コンセプト】 「価値」×「イベント」

詳細⇒歴史ある大宮氷川神社の境内にある菰樽の入れ替え行事で、3年に1度の開催。

3. 【リリースのポイント3つ】

- ① 埼玉県のお酒の出荷量は全国4位。このイベントを通じて県内外における認知度を高め、
全国上位を目指します。(例年は大試飲会、今年は菰樽奉納とコロナ退散祈願)

※全国でお酒の出荷量 (令和2年3月末現在)

	都道府県	出荷量(KI)
第1位	兵庫県	112,725
第2位	京都府	86,780
第3位	新潟県	37,200
第4位	埼玉県	20,435
第5位	千葉県	19,569

- ② 埼玉県内最大級の酒蔵イベント！34の地酒が一同に集まる大試飲会の代わりとして、今年度は屋外での小規模イベント
(大試飲会はこれまで延べ約3.2万人が訪れたイベント：昨年度は約1700人)
- ③ 『ミス日本酒2020・埼玉代表』がゲスト出演

<当日の流れ>

○菰樽奉納 12月初め 12月中旬 正式参拝

13:00 大宮氷川神社(本殿)内で組合員が正式参拝

13:30 菰樽前にて宮司さんの祈祷・記念撮影

○試飲会 2月中(日程未定)

13:45 振る舞い酒(約1000人分をご用意:無くなり次第終了)

16:00 終了

4.【このイベントをはじめた理由】または【目標&夢】

埼玉県地酒は全国第4位の出荷量があり、名水100選にも選ばれた水を使った名酒が多数健在しています。2017年は外国人向けに、英文のチラシを作成、2018年は、幅広い世代の方を対象として筆文字と使った酒にまつわるイベント、そして、昨年は場所を大宮ソニックシティからパレスホテル大宮に変更し、組合として試行錯誤をしながら取り組みました。今年新型コロナウイルスの関係から大試飲会を取りやめ、平成29年に奉納した埼玉県内の酒蔵の菰樽を3年経過したことから、イベントとして菰樽の入れ替えと同時にコロナ退散祈願を行います、このイベントは今後も3年に1度定期的に行っていきたいと考えております。

<以下、参考資料>

■埼玉県酒造組合の歴史



事務局長 下坂和美

- 1890年 12月 埼玉県酒造組合が設立
- 1891年 4月 組合主催の第2回清酒品評会開催
- 2005年 4月 彩の国酒造り学校の開講
- 2009年 7月 埼玉地酒応援団の総会開催
- 2014年 7月 埼玉の酒巡り推進協議会設立
- 2018年 10月 第15回 大試飲会開催

■イベント概要

イベント名	令和2年度「大宮氷川神社・菰樽奉納記念イベント」		
内容	コロナ退散祈願！（3年に一度の行事）約40個の県内の酒蔵の菰樽を入れ替え。		
開催日	令和2年 令和3年	12月 2月	菰樽奉納 試飲会
開催地	大宮氷川神社		
費用	試飲会 無料		

<資料に関してのお問合せ先>

埼玉県酒造組合 広報担当 下坂 和美

電話 048-521-0926 FAX: 048-525-6303

住所 〒360-0031 埼玉県熊谷市末広 2-133

E-Mail: saisake@cello.ocn.ne.jp